

履歴書 〈学生用サンプル〉

和暦か西暦にそえる

平成19年 7月 7日現在

送付の場合はポストへの投函日
面接時に持参する場合は面接日

写真を貼る位置

ふりがな **ちば たろう** シャチハタは使
氏名 **千葉 太郎** 印
戸籍で使われている漢字を使用

- ビジネスに相応しい服装で
- 写真館で撮影したものが望ましい
- 裏面に氏名を記入
- のりづけする
- 曲がらないように注意

昭和57年 4月 2日生(満 22歳) (男・女)

ふりがな **ちばけんふなばししほんちょう**
現住所 〒000-0000
千葉県船橋市本町一丁目3番1号フェイスマンション901号室

電話
047-000-0000

ふりがな
連絡先 (現住所以外に連絡を希望する場合のみ記入)
E-mail: **TaroChiba@*****ne.jp**

- 県名から記入
- 番地や建物名も省略しない

電話
連絡は携帯電話に
お願い致します
090-0000-0000

FAXやE-メールがあれば記入

希望する連絡方法があれば記入する

年	月	学歴・職歴(各別にまとめて書く)
学 歴 ●一行目に「学歴」と記入		
平成10	3	船橋市立△△中学校 卒業
平成10	4	千葉県立◇◇高等学校 入学 ●学校名、社名は省略せずに正確に NG:◇◇高校、(株)○○ ●大学や専門学校、普通科以外の高 校は 学部学科、コースを記入
平成13	3	千葉県立◇◇高等学校 卒業
平成13	4	○○大学△△学部××学科 入学
平成17	3	○○大学△△学部××学科 卒業見込
<p>あなたがどのような人なのかを伝えることが出来る欄です。あなたらしさを伝えましょう!</p> <p>★テーマ例★～具体的に伝えましょう～ 学生時代の経験、強み、目指していること、興味・関心をもっていること、人柄、健康(体力)、趣味・特技、応募企業や職種へ興味を持ったきっかけなど</p> <p>★構成のポイント★ 「自分はこういう人間です」と簡潔に表現する+「具体的なエピソード」+「将来めざしていること」</p>		
<p>あなたの仕事への思いを伝えることができる欄です</p> <p>自分の言葉で、①応募先の何に興味をもったのか、 ②自分は何ができるか、取柄はなにか(経験・可能性・人柄) ③どのように貢献できるか(今後の抱負)などを</p>		

研究課題または興味ある科目

ゼミや卒業論文のテーマなどを具体的に書きましょう。面白かった講義のことなどでもOKです。

例1 ゼミ: 管理会計論 卒業論文テーマ: 中小製造業における研究開発費に関する研究
卒業論文ではゼミの仲間と協力して、千葉県内の部品製造メーカーが研究開発にどのように投資をしているのかという研究を行いました。

例2 大学の講義では、マーケティング論に大変興味を持ちました。食品メーカーA社のケースから、食品メーカーが新商品開発から広告宣伝までどのようなマーケティング戦略をとるのかということを知りたいです。

学業以外に活動で力を注いだこと(たとえばスポーツ・文化サークル活動・アルバイトなど)

スポーツ・文化サークル活動・アルバイトなど取り組んだことを具体的に書きましょう。

例1 テニス: 学内のテニスサークルに所属。週3日の練習を4年間続けました。

例2 コンビニエンスストアでのアルバイト。大学1年から3年間週4日アルバイトを続けました。お客様の対応や商品の入庫、在庫管理なども任せられました。また後輩アルバイトの指導もしていました。

趣味

自分が好きなことを具体的に書きましょう。

例1 読書: 推理小説を読むことが好きです。

例2 バイクでのツーリング: 大学3年生の夏休みに友人と2人で北海道にツーリングに行ったことが思い出です。

特技・資格など

自分の持っている資格やこれはちょっと得意ということを具体的に書きましょう。特技は他人との比較ではありません。自分は数学より英語が得意、そんな感じで考えましょう。

例1 第一種普通自動車免許、実用英語検定2級、MOS検定WORD・EXCEL取得

例2 特技: パソコン(パソコンでスケジュール管理をしたり、バイク仲間とツーリングリストでの情報交換などを行っています)

資格は正式名称で記入しましょう

私の特徴

あなたがどんな人なのかを企業の方に伝えるように、生き生きと書きましょう。そのためには、自分の「これまで・今・これから」の3つについて、考えてみるのが大切です。

例1 私は何事にも一生懸命に取り組む性格です。高校の陸上部では、駅伝で全国大会を目指しましたが、残念な結果に終わりましたが、やるだけやったという充実感を味わうことが出来ました。

志望の動機

その企業や仕事を希望する理由を素直に表現しましょう。

例1 私はパンが好きで、近所に新しいパン屋さんがあると、必ず食へに行くようにしています。最近では人の作ったものにあきたらず、自分でも工夫しながらパンを作って、家族や友人に食べてもらったりしています。自分がいろいろ工夫しながら作ったパンを、より多くの人たちに食べてもらい、お客様の喜ぶ顔が見られる仕事をしたいと思っています。パンメーカーの貴社で「食」を通して、人々の毎日の生活に喜びと豊かさを提供する仕事に携わりたいと考えております。